

P17b ケフェウス座領域のH 輝線星

三上孝雄 (大阪学院大)、小倉勝男 (國學院大)

活発な星形成領域として知られているケフェウス座 OB3 アソシエーションを含む天域について、対物プリズム写真を利用して輝線星を検出し、それらの分布を調べた。対物プリズム写真は木曾シュミットを使ってH 付近の波長域で撮影された。天域は赤経 22 時 40 分から 23 時 30 分、赤緯 58 度 30 分から 64 度 20 分にかけての約 36 平方度である。この範囲でH 輝線を示す 108 星が検出された。知る限りでは、このうち 72 星は新しく見つけられたものである。26 星は IRAS 天体として同定され、赤外 2 色図上での分布によると、これらの大部分は T Tauri 型星の可能性が強い。検出された輝線星はケフェウス座 OB3 アソシエーションの南に約 4 度の広がりを持つリング状の分布を示し、これは IRAS によるケフェウス座領域の 100 ミクロン画像に見られる輝度分布とよく一致する。また、赤外放射強度やH 輝線強度が異なる輝線星の分布に系統的な差が認められることから、検出された輝線星に系統的な年齢の差があることが示唆される。